

# 歴史を楽しむための読書案内

## ～『直虎』に見る史実とドラマの違い～

静岡大学名誉教授・文学博士  
小和田 哲男

はじめに

### 1. 時代考証の仕事とは

脚本段階でのチェック

史実との整合性 (例) 井伊直満謀反の真相

(例) 桶狭間の戦いの織田信長軍の数

セリフの直し

脚本家およびスタッフからの質問に対応

(例) 「検地帳ってどういうもの?」

(例) 「人身売買、一人いくら?」

演出上のチェック (例) 猪鍋の野菜は何を入れるか

(例) 富士山は宝永山が入らないように

細心の注意を払ってもクレームはある

### 2. 遠江の国人領主（国衆）井伊氏

今川氏親の遠江侵攻と井伊氏

今川義元に臣従する井伊直平 娘を人質に出す

直平の娘が義元の側室になる

### 3. 今川氏の重臣となる井伊直盛

直盛の叔父二人が義元に誅殺される

直親	龜之丞	肥後守	實は直滿が男。
直盛	虎松	内匠助	信濃守
直元	刑部大輔	南渓	僧となり、井伊谷の龍潭寺に住す。 日尾張國桶狹間にをいて、義元とゝもに討死す。年二十五。
直義	平次郎	大膳亮	兄直滿とゝもに害せらる。
直滿	彦次郎	肥後守	直盛が養子。

(『寛政重修諸家譜』第12)

直満の子亀之丞（直親）は信濃へ逃亡

直盛の一人娘（次郎法師・直虎）は出家

桶狭間の戦いで直盛は討ち死に

### 4. 井伊氏の家督をつぐ直親

三河松平元康の自立と遠江諸将への働きかけ

「遠州怨劇」の渦に巻きこまれる直親

永禄5年（1562）12月14日 懸川城下で直親が殺される

### 5. 「女地頭」井伊次郎法師

「次郎法師は女にこそあれ、井伊家惣領に生まれ候間…」

次郎直虎として領域支配に乗り出す

珍しい女性の花押

直平	修理亮	信濃守	今のは、のち
兵部少輔	あらたむといふ。		
永祿六年九月十八日死す。年七十五。			
法名顯祖。			

井伊信濃守直盛公息女次郎法師遁世の事、並に次郎法師と申す名の事  
 一、井伊直盛公息女亀之有り。両親御心入には、時節を以て、亀之丞を養子に成され、次郎法師と夫婦に成さるべき御約束にし候所に、亀之丞信州え落行き候故、御菩提の心深く思召し、南渓和尚の弟子に御成なされ、剃髮成され候。両親御なげきにて、一度は亀之丞と夫婦に成らるべきに、様を替候とて、尼の名をば付け申まじく、南渓和尚え仰せ渡され候故、次郎法師は最早出家に成り申し候上は、是非に尼の名付け申したきと親子の間黙止難く、備中法師と申す名は、井伊家惣領の名、次郎法師は女にこそあれ、井伊家惣領に生まれ候間、僧俗の名を兼て次郎法師とは是非無し。南渓和尚御付け成され候名なり。

祝田鄉  
禰宣  
其外百姓等

次郎直虎（花押） 氏經（花押） 関口

(『静岡県史』資料編7 中世三)

(「蜂前神社文書」)

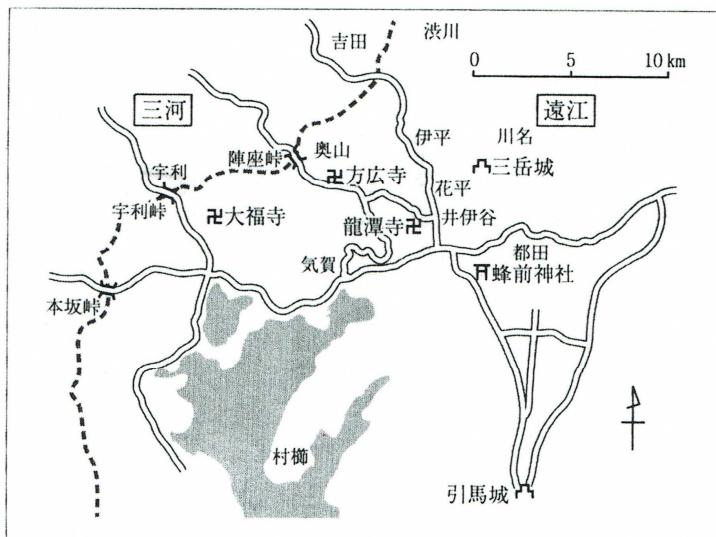
#### 6. 德川家康の遠江侵攻と井伊直政

永禄 11 年（1568）12 月 15 日 家康、井伊谷に着陣

元亀元年（1570）家康は浜松城を居城とする

天正3年（1575）2月 直政が家康に出仕

## 家康正室築山殿と直親の関係



小和田哲男『東海の戦国史』

